

目次

- [1.『TantCard for iPhone』とは](#)
- [2.インポートデータ作成](#)
- [3.『TantCard for iPhone』へ名刺データインポート](#)
- [4.連絡先](#)
 - [4-1.検索／一覧機能](#)
 - [4-2.閲覧／編集機能](#)
 - [4-3.連携機能](#)
- [5.ブックマーク](#)
- [6.発信履歴](#)
- [7.iPhone連絡先にエクスポートする](#)

1.『TantCard for iPhone』とは

・概要

- 。本アプリは、WindowsPC 用名刺管理アプリケーション『TantCard 2』から出力した名刺データを管理するための iPhone アプリケーションです。
『TantCard 2』で管理している名刺データを iPhone にインポートし、いつでもどこでも名刺データを閲覧・検索することができます。

・基本機能

- 。素早い名刺検索ができます。

- 。名刺情報を編集できます。
- 。連携機能(URL・会社名 Web 検索・電話発信・メール送信・Skype 起動・Google マップ連携)が利用できます。
- 。よく使用する名刺をブックマークできます。
- 。本アプリからコールした発信履歴を閲覧できます。
- 。名刺データを iPhone 連絡先へエクスポートできます。
- ・ 注意事項
 - 。本アプリのみでは動作しません。
 - 。本アプリを使用するには、『TantCard2』バージョン 2.1 以上が必要です。
 - 。OCR 機能はついていません。
 - 。名刺データインポートを行うために、iTunes と USB ケーブルが必要です。

2.インポートデータ作成

- ・ 本操作は『TantCard 2』バージョン 2.1 以上がインストールされている WindowsPC での操作となります。

- ・『TantCard 2』編集画面より iPhone へエクスポートしたいデータを選び、ツールバーの iPhone ボタンをクリックすると TantCard.db ファイルが作成されます。

3.『TantCard for iPhone』へ名刺データインポート

- ・PC 側には最新の iTunes をインストールしておきます。
- ・iTunes を起動し USB ケーブルにて PC と iPhone 接続します。
- ・iTunes のデバイスを選択し『App』を選択します。
- ・ファイル共有画面より『TantCard』を選択します。
- ・2.で作成された TantCard.db ファイルを『TantCard の書類』へドラック＆ドロップします。
- ・iPhone 側の設定画面より『TantCard データをインポートする』を選択します。
- ・インポートするデータとして TantCard.db ファイルを選択します。
- ・iPhone へインポートされ終了します。

4.連絡先


4-1.検索／一覧機能




- ・ 検索するには、検索バーをタップし検索キーワードを入力します。名刺属性にキーワードが含まれる名刺データが表示されます。
- ・ 一覧表示では名前順または会社名順を切り替えることができます。
- ・ 一覧表示でデバイスを横向きに回転すると名刺画像がスライド表示されます。

4-2.閲覧／編集機能




- ・ 名刺画像を長押し(約 0.5 秒)で名刺画像を全画面表示します。
- ・ 名刺画像をピンチアウトで拡大し、ピンチインで縮小します。
- ・ 編集(削除)するには、メニューボタンを選択し、さらに編集(削除)を選択します。


4-3.連携機能

- ・ 連携機能(URL・会社名 Web 検索・電話発信・メール送信・Skype 起動・Google マップ連携)
 - 。 URL
 - ・  ボタンを選択後に表示される URL をタップすると『Safari』で URL のホームページを表示します。

- 基本情報の URL の右にある  ボタンからも『Safari』で URL のホームページを表示します。
- 会社名 Web 検索
 -  ボタンを選択後に表示される会社名を選択すると検索エンジンを使って会社名を検索します。
 - 基本情報の会社名の右にある  ボタンからも検索エンジンを使って会社名を検索します。
- 電話発信



※電話発信は通話機能を持つ機種のみ使用可能です。

 -  ボタンを選択後に表示される電話番号一覧から発信する番号を選択すると電話を発信します。
 - 『基本情報』の連絡先 1～3 より TEL/携帯の右にある  ボタンからも電話を発信できます。
 - 本アプリから発信した電話番号は『TantCard for iPhone』と iPhone 標準電話履歴の両方へ発信履歴として残ります。
- メール送信
 -  ボタンを選択するとメールアプリの宛先へメールアドレスを転送します。



- 『基本情報』の連絡先 1～3 よりメールアドレスの右にある  ボタンからもメールアプリの宛先へメールアドレスを転送します。

- Skype 起動

※Skype アプリがインストールされている必要があります。

-  ボタンを選択後に表示されるアカウントを選択すると Skype アプリの SkypeID へ転送します。
- 『基本情報』の連絡先 1～3 より Skype の右にある  ボタンからも Skype アプリの SkypeID へ転送します。

- Google マップ連携

-  ボタンを選択すると Google マップへ連携します。
- 『基本情報』の連絡先 1～3 より住所右にある  ボタンからも Google マップへ連携します。

- ・メニュー

- ブックマークに追加する

- 登録されていない名刺であればブックマークに登録できます。

- ブックマークから削除

- 登録されている名刺であればブックマークから削除ができます。
- iPhone 連絡先に追加する
 - iPhone 標準の連絡先へ登録することができます。
- データを編集する
 - 登録されている名刺データの編集ができます。
- データを削除する
 - 名刺データを『TantCard for iPhone』より削除します。

5.ブックマーク

- ・ よく使う名刺データをブックマークに登録し、ブックマーク一覧から素早く名刺データにアクセスできます。

6.発信履歴

- ・ 本アプリから発信された日付・時間・電話番号・相手先が『発信履歴』に残ります。
- ・ 発信履歴を削除する場合は『削除』ボタンから削除できます。

7.iPhone連絡先にエクスポートする

- ・ iPhone 連絡先に複数の名刺データを一括でエクスポートできます。
- ・ エクスポートする名刺データにチェックを入れメニューボタンを選択し、さらに『エクスポート実行』を選択するとエクスポートされます。